

平成 28 年度事業報告

I 事業実施状況

【I ジュエリーデザインの公募に関する募集、審査、授賞対象の発表、表彰に係る事業（公益目的事業1）】

1964 年創立当初から概ね隔年で 28 回に亘り開催してきた公募展を発展させ、ジュエリーデザインのより高度な振興を図る。ジュエリーを素材価値だけでなく造形分野として、広く実作品を公募し、審査・表彰することにより我が国のジュエリーデザインの質の向上を図り、国際的な地位確立と次世代の人材育成を目的としている。平成 28 年度は、「第 29 回公募 2016 日本ジュエリー展 JAPAN JEWELLERY COMPETITION」の募集、審査を行ない、応募のあった実作品の中から入選作と各賞の作品を選び表彰した。さらに入選作品は各会場での展示を通して本事業及びジュエリーデザインの普及啓発を図った。

(1) 応募要項発表・審査

ジュエリーデザインの実作品による公募を一般、学生、会員を対象に行い、審査を行った。

応募内容 あらゆる素材が使用できる。装身具として着用できる。独自性を伴った質の高いジュエリー。

・一般部門 ・under26 部門（応募時点で 26 歳以下の者） ・JJDA 会員部門

選考基準 創造性があること／独創的であること／提案性があること／素材及び技術が的確であること

公募開始 平成 28 年 4 月 応募締切 平成 28 年 6 月 20 日 審査日 平成 28 年 7 月 12 日

審査員長 小宮宇子

外部審査員 関 昭郎（東京都庭園美術館事業企画係長・学芸員）

中村ミナト（ジュエリーデザイナー・彫刻家）

協会審査員 岩間大／松崎憲子／三木稔

応募者総数 341 名・全 736 点 入選者総数 202 名・全 378 点

部門別内訳 一般部門 応募 145 名 入選 57 名 / under26 部門 応募 70 名 入選 25 名

JJDA 会員部門 応募 126 名 入選 120 名

受賞者 大賞 1 名 あさくらやよい（JJDA 会員部門）

優秀賞 2 名 / 一般部門賞 1 名 / under26 部門賞 1 名 / JJDA 会員部門賞 1 名（受賞者辞退）

審査員特別賞 2 名 / 奨励賞 5 名 / 特別賞 日本ジュエリー協会賞 1 名

(2) 審査発表・表彰

・平成 28 年 7 月に確定した審査結果を 7 月中に応募者へ通知した。受賞作品は表彰式当日に発表した。

・図録を作成し、展示会場の他、全国諸機関、学校等へ広く配布した。制作 1,200 部

ジャパンジュエリーフェア 2016（会期 9 月 1 日～3 日 会場 東京ビッグサイト東 4・5 ホール）において、受賞作品の一部が掲載されているポスターを掲示し、過去の図録を頒布して広く来場者へ公知した。

・授賞式 平成 28 年 9 月 17 日 東京ミッドタウン・デザインハブ展示会場内国際・デザイン・リエゾンセンターにて実施。当日、受賞作品を発表した。

表彰は、各賞毎に発表し、賞金、賞状等を全受賞者へ授与した。

(3) 展示

受賞作品及び入選作品の展示を全国 4 会場で実施。

・展示内容 入選作品 202 名、全 378 点。

東京会場、伊丹会場は、受賞及び入選の全作品を展示。

仙台会場、及び名古屋会場は、全受賞作品と全入選者の選抜作品（各 1 名 1 点）218 点を展示。

・会場会期

関東	会期	平成 28 年 9 月 17 日～9 月 25 日		
	会場	東京ミッドタウン・デザインハブ	入場者	2,682 名
	共催	東京ミッドタウン・デザインハブ		
近畿	会期	同年 10 月 15 日～10 月 23 日		
	会場	伊丹市立工芸センター	入場者	845 名
仙台	会期	同年 10 月 29 日～11 月 2 日		
	会場	せんだいメディアテーク・ギャラリー	入場者	648 名
中部	会期	同年 11 月 9 日～11 月 14 日		
	会場	国際デザインセンター・デザインギャラリー	入場者	411 名
	共催	中部デザイン団体協議会・(株)国際デザインセンター		

全会場 入場無料 入場者述べ 4,586 名

全会場においてオープニングセレモニー及びレセプション及びギャラリートークの形式で、審査員、または入選者による作品解説を行なった。

東京会場では、受賞者トークセッションと会長講演会、ワークショップ等を行なった。

・広報

展覧会案内印刷物により (DM16,000 部、ポスター500 部制作) 全国諸機関、法人及び一般へ配布するとともにホームページにより告知した。プレスリリースにより取材、全国新聞等への掲載がなされた。

(4) 主催・後援・協賛

- ・主催 (公社)日本ジュエリーデザイナー協会／伊丹市立工芸センター [(公財)伊丹市文化振興財団・伊丹市]
- ・後援 経済産業省／文化庁／(公財)日本デザイン振興会／
(一社)日本ジュエリー協会／(公社)日本インダストリアルデザイナー協会／
(公社)日本インテリアデザイナー協会／(公社)日本クラフトデザイン協会／
(公社)日本グラフィックデザイナー協会／(公社)日本サインデザイン協会／
(一社)日本空間デザイン協会／(公社)日本パッケージデザイン協会／(一社)総合デザイナー協会／
日本経済新聞社
- ・協賛 相田化学工業(株)／井島貴金属精錬(株)／栄光時計(株)／東京貴宝(株)／
(学)水野学園 専門学校ヒコ・みづのジュエリーカレッジ

【Ⅱ ジュエリーデザインに係る調査研究及び人材育成に関する事業 (公益目的事業2)】

初心者へは、デザインとものづくりの体験講座を開催しジュエリーへの関心を高めた。

中上級者へは、ジュエリーの歴史、文化に関する専門家による講演会を開催し、知識を深めることにより、最終的にプロへの道を拓くべく人材育成のステップアップ及びデザインの技術向上を図った。

また、国際的課題である知的財産権に関して、ジュエリーデザインの分野での産業財産権及び著作権等に係る諸問題を調査研究し、デザイン価値の重要性を社会に発信した。

(1) セミナー・講演会

講演会及び初心者向け体験講座並びに新素材技法実技講座を行なった。実技・体験以外の講座は、ビデオで記録し、公開の準備を行なった。

①公募展受賞者トークセッション「ジュエリーが持つ力とは」

2016 日本ジュエリー展の受賞者と審査員によるトークセッションを開催。

会期 平成 28 年 9 月 17 日 会場 インターナショナル・デザイン・リエゾンセンター 参加者 60 名
司会進行 小宮宇子審査員長 (正会員)

②講演「JJDA 公募の歩み」

公募展の過去の全受賞作品を通してその歴史をたどり、日本のジュエリーの未来を考えた。

会期 平成 28 年 9 月 19 日 会場 インターナショナル・デザイン・リエゾンセンター 参加者 32 名

講師 小宮宇子氏（正会員）

③JJDA 講座 2016 全国各地域における実技・体験講座

・近畿地区 ワークショップ「銀線と石で作るペンダントトップ」講習会

会期 平成 28 年 7 月 2・3 日 会場 石川県政しいのき迎賓館（金沢市） 参加者 3 名

講師 英比道子氏（近畿地区正会員）

・関東地区 ワークショップ「天然石を使ったペンダントトップ」講習会

会期 平成 28 年 9 月 24 日 会場 インターナショナル・デザイン・リエゾンセンター（東京・六本木）

参加者 30 名 講師 桜川りょう氏、竹花美穂氏、田中薫氏、平子公一氏（関東地区正会員）

・近畿地区 「チタンのジュエリー・美しい発色を体験」講習会

会期 平成 28 年 10 月 16 日 会場 伊丹市立工芸センター 参加者 12 名（午前 6 名、午後 6 名）

講師 佐野俊郎氏（近畿地区正会員）

・西日本地区 「卒園コサージュ手作り体験」講習会

会期 平成 29 年 1 月 14 日 会場 かやのみ保育園（福山市） 参加者 園児 22 名、保護者 9 名

講師 岩間大氏、洲崎朱美氏、高田ちか子氏、高中春美氏、立野香織氏、本行千里氏（西日本地区正会員）

(2) 知的財産権の研究と推進

意匠権、著作権などジュエリーデザインにおける知的財産権に関し、その重要性をホームページ上において継続公開し普及推進した。

日本デザイン団体協議会（D-8）内のデザイン保護研究会へ参加し、「D-8 デザイン創作証」運用を推進し、ホームページへ継続掲載した。

(3) 講師派遣の実施

「第 10 回糸魚川翡翠ジュエリー・アクセサリデザイン画コンテスト」（主催：糸魚川翡翠デザイン画コンテスト実行委員会 構成 糸魚川法人会、糸魚川商工会議所他）へ審査及び講演協力を行なった。

審査 平成 28 年 12 月 14 日 小宮宇子、小林誠

授賞式・講演 平成 29 年 1 月 25 日 小林誠（於 新潟県糸魚川市コミュニティーホールヒスイ王国館）

【Ⅲ 国内外の優秀なジュエリーデザインを展示及びジュエリーデザイン情報の発信をすることにより、人々の生活文化の向上に寄与する事業（公益目的事業 3）】

国内各都市の展示会場で最新のジュエリーデザインの実作品を展示することにより、人々の生活文化の向上を図ることを目的とする。

日本のジュエリーデザインの世界への発信を、さらに拡大し充実させるため、海外情報の収集と JJDA からの情報発信を推進し、国際相互理解の促進に努めた。

機関誌の発行及びホームページによりジュエリーデザインに関する情報を、広く一般に提供し、訴求活動を行なった。

(1) ジュエリーデザインの展示等による普及・啓発

①東日本地区会員による展覧会「東の風ジュエリー展」

会期 平成 28 年 10 月 29 日～11 月 2 日 会場 せんだいメディアテーク 出品者 東日本地区会員 11 名

(2) ジュエリーデザインに関する海外交流及び発信

海外交流事業の拡大を見据え、アジア、欧米の諸機関とのネットワーク形成を推進し連携を図った。

ホームページ等を中心とした協会及び日本のジュエリーデザインに関する情報資料を充実させ、相互リンクの拡大を図るなど、情報の発信の体制を構築した。

①日伊コンテンポラリージュエリー交流展 「DIALOGHIー対話」金沢巡回展

JJDA 創立 50 周年記念事業として開催された日伊交流展の巡回展。日本とイタリアのジュエリー協会に所属するアーティストのコンテンポラリージュエリー作品を両国で一堂に展示、広く一般に公開し、両国社会でのコンテンポラリージュエリーの認知度を高め、その魅力、可能性を通して、両国のさらなる文化交流に役立たせることを目的として開催した。

会期 平成 28 年 7 月 1 日～10 日 会場 石川県政しいのき迎賓館ギャラリーA (金沢市)

出品者 80 名 (日伊各 40 名)

②「DIALOGHI in 金沢」展

日伊コンテンポラリージュエリー交流展併設会場に於いて金沢をテーマにした展覧会を実施して広く一般にジュエリーデザインの普及を図った。

会期 平成 28 年 7 月 1 日～9 日 会場 石川県政しいのき迎賓館ギャラリーB (金沢市)

出品者 全国会員 43 名

③日中交流会

中国の全国工商联金银珠宝商会に所属する 12 社の来日を受け、両国の文化交流に役立たせることを目的として交流会を開催した。

会期 平成 28 年 12 月 19 日 会場 インターナショナル・デザイン・リエゾンセンター (東京・六本木)

出席者 18 名 (中国 12 名、JJDA 展示・発信事業委員会委員 6 名)

(3) 情報発信

機関誌及びホームページによりジュエリーデザインに関する情報を、広く一般へ提供した。

機関誌では、事業の詳細な報告を、ホームページではタイムリーに公募事業の予告、各 JJDA 講座、展覧会等の開催に関する情報を発信した。SNS の活性化も図った。

①機関誌「JJDA2017 No.51」A4 版 32 頁 平成 29 年 2 月発行

各地で実施された事業活動のほか、特集記事は「トンボ玉」の魅力と作品の紹介をした。

会員及び関連団体等へ広く配布するとともに、事業実施会場などで頒布した。

②JJDA ホームページの運営を充実化 (継続) <http://www.jjda.or.jp>

各事業内容の更新、広報担当者による Facebook へのタイムリーな情報掲載を行なった。

③ジャパンジュエリーフェア 2016 (会期 9 月 1 日～3 日 会場 東京ビッグサイト東 4・5 ホール) において協会広報

ブース出展。協会事業の情報発信と PR を行なった。

④プレスリリースによるメディアへの働きかけを強化した。

⑤ジュエリーデザインに関するデータベース構築

協会保有の各種データベースを更新完備し全事業へ活用した。

【IV その他事業】

(1) 「ジュエリー・チャリティーバザー」を開催

会期 平成 28 年 9 月 19 日 会場 インターナショナル・デザイン・リエゾンセンター (東京・六本木)

協力出品者 全国会員 40 名

集まった義援金 273,380 円は、「熊本地震義援金」として熊本県庁の義援金口座へ全額寄付した。

(2) 会員相互の交流事業

会員相互の交流を活発化し、長年在籍する会員から若年層への創作技法の伝承、見学会などを通して情報交換を行った。

①関東地区 JJDA 講座 2016「紫外線硬化樹脂 (UV 樹脂) の使い方」体験講習会

会期 平成 28 年 6 月 15 日 会場 中央区立女性センター「ブーケ 21」 参加者 関東地区会員 20 名
講師 竹花美穂氏 (関東地区正会員)

②関東地区 「江戸やすり～深沢やすり店」見学会

会期 平成 28 年 11 月 29 日 会場 深沢やすり店 (東京) 参加者 関東地区会員 12 名

③JJDA の歴史及び写真の記録のための資料収集を行なった。

(3) 会報「FROM JJDA」7 回発行 「メルマガ from JJDA」19 回発行 事務局編集・発行

各委員会、事務局よりの事業準備及び報告情報を会員へ速やかに伝えた。

(4) 内外ジュエリーデザインに関する関連団体との連絡及び協調

①デザイン関連団体会議出席及び協力

◇日本デザイン団体協議会 (D-8)

・運営会議

運営会議委員に小宮会長、岩間専務理事 (継続)

第 41 回平成 28 年 8 月 3 日 小宮会長／第 42 回平成 29 年 2 月 7 日 小宮会長、青木理事 (岩間専務理事代理)

・デザイン保護研究会

デザイン保護研究会委員に井上理事、山田 (直広) 調査研究部会長、岡田創作保全部会長 (継続)

平成 28 年 6 月 28 日／8 月 26 日／10 月 27 日／12 月 8 日 山田 (直広) 調査研究部会長

平成 29 年 2 月 9 日 岡田創作保全部会長

・ジャパン デザイン ミュージアム設立研究委員会

ジャパン デザイン ミュージアム設立研究委員会委員に菅沼理事、大場監事、野元監事、西澤 JDM 部会長、高橋 (まき子) JDM 委員、高橋 (なほ子) JDM 委員 (継続)

平成 28 年 4 月 19 日／5 月 16 日 高橋 (まき子) JDM 委員／6 月 23 日 野元監事、西澤 JDM 部会長

7 月 28 日 野元監事／9 月 7 日 野元監事、高橋 (なほ子) JDM 委員

10 月 11 日 野元監事、西澤 JDM 部会長、高橋 (なほ子) JDM 委員／11 月 21 日 大場監事

平成 29 年 1 月 30 日 野元監事／3 月 1 日 野元監事、西澤 JDM 部会長

◇中部デザイン団体協議会 (CCDO)

・理事会

中部デザイン団体協議会理事に荒川理事、副理事に水野中部地区部会長 (継続)

平成 28 年度第 2 回平成 28 年 8 月 26 日 荒川理事／第 3 回 10 月 18 日 荒川理事、水野中部地区部会長

第 4 回 12 月 14 日／第 5 回平成 29 年 2 月 28 日 荒川理事

・定時総会 平成 28 年 7 月 2 日 荒川理事、水野中部地区部会長

・総務委員会

第 1 回平成 28 年 8 月 17 日 荒川理事

・交流委員会

第 1 回平成 28 年 8 月 8 日／第 2 回 9 月 7 日／第 3 回 10 月 3 日／第 5 回 12 月 7 日／

第 7 回平成 29 年 2 月 22 日／第 8 回 3 月 16 日 荒川理事

②国内外の諸団体の事業への後援・協賛・協力

◇後援事業

<開催日>	<事業名>	<主催>
<u>平成 28 年</u>		
4 月 6～7 日	第 45 回甲府ジュエリーフェア	山梨県水晶宝飾協同組合
4 月～平成 29 年 3 月	日本・アジアパッケージデザインコンペティション「ASPAC AWARDS 2016」	(公社) 日本パッケージデザイン協会
6 月 1～3 日	インテリアライフスタイル 2016	メサゴ・メッセフランクフルト(株)
6 月 1～8 日	ジュエリーデザイナーズ展	(株) 京王百貨店新宿店
7 月 25～31 日	第 50 回日本七宝作家協会国際展 (公募)	(公社) 日本七宝作家協会
9 月 1～3 日	ジャパン・ジュエリーフェスティバル 2016	(一社) 日本ジュエリー協会/UBM ジャパン(株)
9 月～平成 29 年 1 月	第 10 回糸魚川翡翠ジュエリー・アクセサリデザイン画コンテスト	糸魚川翡翠デザイン画コンテスト実行委員会
11 月 5～6 日	糸魚川翡翠・ミネラルフェア 2016	糸魚川翡翠鉱物展実行委員会
11 月 7～9 日	IFFT/インテリア ライフスタイル リビング	メサゴ・メッセフランクフルト(株)
12 月～平成 29 年 2 月	高校生ジュエリーデザインコンテスト 2017	(学)水野学園専門学校ヒコ・みづのジュエリーカレッジ
12 月 9～11 日	第 6 回国際ユニヴァーサルデザイン会議 2016in 名古屋	(一財) 国際ユニヴァーサルデザイン協議会
12 月 13～20 日	Next Eco Design 展 2016:TOKYO STYLE	(公社) 日本インダストリアルデザイナー協会

◇協賛・協力事業

平成 28 年

～9 月 3 日	JJA ジュエリーデザインアワード 2016	(一社) 日本ジュエリー協会
9 月 7～9 日	第 82 回東京インターナショナル・ギフト・ショー秋 2016	(株) ビジネスガイド社
9 月 28～29 日	第 56 回大阪インターナショナル・ギフト・ショー秋 2016	(株) ビジネスガイド社
12 月 15～25 日	ライティング・オブジェ 2016	ライティング・オブジェ制作委員会

平成 29 年

2 月 8～10 日	第 83 回東京インターナショナル・ギフト・ショー春 2017	(株) ビジネスガイド社
3 月 4～11 日	第 2 回 4 校合同卒業制作展	(学)水野学園専門学校ヒコ・みづのジュエリーカレッジ大阪/ 神戸芸術工科大学/奈良芸術短期大学/伊丹ジュエリーカレッジ

3 月 15～16 日	第 57 回大阪インターナショナル・ギフト・ショー春 2017	(株) ビジネスガイド社
-------------	---------------------------------	--------------

③デザイン関連団体及びジュエリー関連団体との交流

7 月 5 日	(一社) 日本ジュエリー協会 JJA ジュエリーデザインアワード 2016 作品審査会	小宮会長
9 月 1 日	(一社) 日本ジュエリー協会/UBM ジャパン(株) JJF 開会式、JJA ジュエリーデザインアワード 2016 表彰式	小宮会長
9 月 27 日	東京貴金属工芸品工業協同組合 第 106 回貴金属宝飾品装身具創作コンクール審査会	関根副会長、青木理事
10 月 3 日	東京貴金属工芸品工業協同組合 第 106 回貴金属宝飾品装身具創作コンクール表彰式	関根副会長、青木理事
12 月 14 日	糸魚川翡翠デザイン画コンテスト実行委員会 第 10 回糸魚川翡翠ジュエリー・アクセサリデザイン画コンテスト審査会	小宮会長、小林副会長

平成 29 年 1 月 10 日	(公社)日本クラフトデザイン協会 第 56 回日本クラフト展ー暮らし心地ー授賞式	小林副会長
1 月 23 日	リードエグジビションジャパン(株)／(一社)日本ジュエリー協会 第 28 回国際宝飾展 IJT2017 開会式	小宮会長
1 月 25 日	糸魚川翡翠デザイン画コンテスト実行委員会 第 10 回糸魚川翡翠ジュエリー・アクセサリデザイン画コンテスト表彰式	小林副会長
2 月 17 日	(株)和光面談	小宮会長、小林副会長

【V 管理等】

(1) 会議開催

①総会開催 平成 28 年 6 月 3 日

②部会長会議開催 平成 29 年 1 月 19 日

(2) 諸規定の整備

(3) 会員情報データベースの整備を行なった。

(4) 会員章碑の作成

(5) JJDA 講座の DVD 貸出

(6) 協賛店の整備 現協賛店へ継続協力依頼の準備を行なった。

(7) 正会員・賛助会員入会促進の検討

(8) 一般への情報提供サービスの検討

(9) 予算書・決算書作成

(10) 会費納入の徹底

・会費の口座引落による分割納入手続きを継続導入した。

II 会議開催状況

		期 日	会 場	出席数
1. 総会	第 5 回定時総会	平成 28 年 6 月 3 日	東京国際フォーラムカガラス棟会議室 G510	263 名 (本人出席 47 名、委任状出席 216 名)
2. 理事会	第 26 回定例理事会	平成 28 年 4 月 26 日	JJDA 事務局会議室	理事 13 名・監事 3 名
	第 27 回定例理事会	〃 7 月 25 日	JJDA 事務局会議室	理事 14 名・監事 2 名
	第 28 回定例理事会	〃 10 月 31 日	JJDA 事務局会議室	理事 12 名・監事 2 名
	第 29 回臨時理事会	〃 11 月 15 日	JJDA 事務局会議室	理事 9 名・監事 2 名
	第 30 回定例理事会	平成 29 年 1 月 24 日	JJDA 事務局会議室	理事 14 名・監事 2 名
	第 31 回臨時理事会	〃 3 月 17 日	JJDA 事務局会議室	理事 13 名・監事 3 名
3. 部会長会議	第 1 回部会長会議	平成 29 年 1 月 19 日	中央区立女性センター「ブーケ 21」研修室 2	22 名
4. 委員会・部会	<開催日>		<場所>	
	公募展部会	4/22、5/13、6/7、6/9、6/29、7/20、8/8、8/26、9/14、11/30	JJDA 事務局会議室	
	調査研究部会	8/29、9/28、10/26、11/28、3/8	JJDA 事務局会議室	
	創作保全部会	12/14	JJDA 事務局会議室	
	展覧会部会	11/30、2/27	JJDA 事務局会議室	
	広報部会	4/12、8/4、12/8	JJDA 事務局会議室	
	出版部会	4/21、6/10、7/22、10/7、10/28、11/24、12/12、1/16、1/27、2/6	JJDA 事務局会議室	
	海外交流部会	5/16、6/8、9/5、12/8	JJDA 事務局会議室	
	アーカイブ部会	11/22、1/18、3/29	JJDA 事務局会議室	
	活動促進部会	4/27、7/28、9/14、10/20、2/3	JJDA 事務局会議室	

総務・財務部会	4/18、12/7、2/16、3/9	JJDA 事務局会議室
東日本地区部会	8/2、12/6	波奈(はな)仙台店
関東地区部会	6/15、12/22	JJDA 事務局会議室
中部地区部会	12/15	名古屋カルフキヤング会議コーナー
近畿地区部会	12/16	大阪南船場会館
西日本地区部会	8/29、12/8	広島交流プラザ、ひとまちプラザ
JDM 部会	12/6	JJDA 事務局会議室
(臨時)国際公募準備委員会	8/9、12/27	JJDA 事務局会議室

Ⅲ 平成 28 年度会員異動状況

会 員 別	平成 28 年 4 月 1 日	平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日		平成 29 年 3 月 31 日
		入 会	退 会	
正 会 員	402	5	27	380
賛 助 会 員	27	0	1	26
名 誉 会 員	4	-	-	4
合 計	433	5	28	410

【入 会】（平成 28 年度入会承認）

◇正会員

今井訓子、大上浩司、小川滯、近藤依子、村岡由美子

【退 会】

◇正会員

あさくらやよい、浅野式子、石崎迪子、伊藤悦子、井上陽介、大貫悦信、紙本恭子、木内憲博、木村春美、窪龍哉、櫻井静、鐸木ちえ、中村国雄、根笹登茂子、橋崎幸江、坂東幸香、檜佐賢治、深津三恵、福島保信、藤平卓、三輪美絵、モリ・ヒロコ、谷島潔、やまざきみよこ、吉田いずみ

◇賛助会員

宮坂敦子

【物 故】

◇正会員

宮崎利子（平成 28 年 6 月 24 日逝去）

松江美枝子（平成 28 年 10 月 30 日逝去）

IV 会員数推移

(社団法人化以降)

年度末	正会員	賛助会員
昭和 63 年	252	24
平成元年	294	44
平成 2 年	300	56
平成 3 年	315	56
平成 4 年	320	54
平成 5 年	332	54
平成 6 年	343	52
平成 7 年	363	50
平成 8 年	382	47
平成 9 年	402	43
平成 10 年	408	41
平成 11 年	417	41
平成 12 年	434	39
平成 13 年	453	41
平成 14 年	459	44
平成 15 年	475	44

平成 16 年度より名誉会員含む

年度末	正会員・ 名誉会員	賛助会員
平成 16 年	485	42
平成 17 年	503	42
平成 18 年	505	42
平成 19 年	513	43
平成 20 年	519	39
平成 21 年	501	35
平成 22 年	488	31
平成 23 年	445	27
平成 24 年	439	26
平成 25 年	432	29
平成 26 年	427	31
平成 27 年	406	27
平成 28 年	384	26



平成 28 年度事業報告には、附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

(平成 29 年 3 月 31 日現在)